

中期選抜における入学願書の記入のしかたについて

1 志願欄の記入について

- 第1志望、第2志望欄にそれぞれ異なる学科等を記入できます。
- 全日制を第1志望として志願する場合、第1志望内で、順位を付けて、異なる志願先を2校又は2学科、系統等まで記入できます。系統等がない学科を志望する場合、〔 〕内の記入は不要です。
なお、第1志望第2順位の記入がない場合は、第2順位欄の全部を斜線で抹消してください。
- 第2志望まで記入することができます。なお、第2志望の記入がない場合は第2志望欄の全部を斜線で抹消してください。
- 第2志望が生かされるのは、第1志望優先で合格者を決定した後、なおその学科等に欠員がある場合に限られます。
- 第1志望第2順位を記入せずに、第2志望を記入することはできません。
- 全日制普通科を志望する場合は、志望、順位によらず、保護者の住所の存する地域欄の該当する地域を○で囲んでください。
なお、転居等により特別事情具申を行い、許可・確認を受けた者は、その許可・確認を受けた住所により該当する地域を○で囲んでください。

2 提出書類記入上の注意

- 各欄については、特に別の定めがない限り、次により記入し、空欄を作らないでください。
- 黒のインクで記入してください。ただし、消せるボールペンは使用しないでください。
- 該当する事項がある場合は、必ず記入してください。
- 記載の事項のいずれかを選ぶ場合は、該当事項を○で囲んでください。
- ※欄は記入しないでください。
- ※欄以外で記入の必要のない欄は、斜線(/)で抹消してください。
- 住所及び氏名の記入については、住民基本台帳等のおりを基本とし、楷書で正確に記入してください。
なお、志願者と保護者の住所が同じ場合は、保護者の住所欄に「志願者と同じ」と記入してください。

(記入できない例)

第1志望		第2志望	説明
第1順位	第2順位		
A 高校普通科	—	C 高校専門学科	第2順位を記入せずに第2志望を記入することはできない
A 高校普通科	A 高校普通科	—	同一学校同一募集区分の複数希望は不可
A 高校普通科	B 高校普通科	B 高校普通科	

[記入例1] (保護者の住所の存する地域が口丹で普通科を志望する場合)

様式Aの1

※欄は記入しないでください。

令和2年度選抜

※ (中期選抜) 後期選抜

※ 該当する選抜(「中期選抜」「後期選抜」)を○印で囲んでください。

転居予定の人も出願時の住所を記入してください。

住所・氏名は住民基本台帳等のおりを基本として、楷書で正確に記入してください。

○印で囲んでください。

上記の者は、下記のとおり入学を志望しますので、出願します。

令和2年 2月 X日

高校入学時点での保護者の出願時の住所を記入してください。

第1志望第1順位に希望する高等学校名を記入してください。

高校入学時点での保護者の氏名を記入してください。

系統等名がない場合は空欄にしてください。

様式Aの2

※欄は記入しないでください。

※ (中期選抜) 後期選抜

学力検査受験願

令和2年 2月 X日

京都府教育委員会教育長 様
京都市教育長

在学(出身)中学校名 ○○市立△△中学校

志願者住所 ○○市△△町××

ふりがな きょうと よしこ
志願者氏名 京都 良子

私は、この度、京都府公立高等学校入学選抜のための学力検査を受検したいので、学力検査手数料を添えてお願ひします。

令和2年度学力検査手数料納入書

収入証紙

保護者印を押印してください。

これは京都府立高等学校において受検する場合の例です。

※ 該当する選抜(「中期選抜」「後期選抜」)を○印で囲んでください。

令和2年度 学力検査受験票

※ 受付番号 第 号

氏名 京都 良子

在学(出身)中学校名 ○○市立△△中学校

※ 受付学校名(受検会場校)

1 本票は、入学願に関する一切の手続受領書を兼ねます。
2 学力検査当日携帯して机上に置き、その後も合格発表まで保存しておいてください。

受検に関する注意事項 (略)

写真票

※ 受付番号

※ 受付学校名

ふりがな きょうと よしこ

氏名 京都 良子

在学(出身)中学校名 ○○市立△△中学校

3箇月以内に撮影
縦4.5cm、横3.5cm程度
正面、無帽

訂正の必要がある場合は、訂正箇所を二重線で抹消し、訂正します。保護者氏名欄に押印している場合は、保護者印を訂正箇所に押印してください。保護者氏名欄に押印していない場合は、訂正印は不要です。

[記入例2] 普通科を第2順位まで志望し、C高校□□学科を第2志望とする場合

区分	第1志望		第2志望	保護者の住所の存する地域
	課程名	希望順位	希望順位	
志	全日制・定時制	第1順位	第2順位	京都市・乙訓 山城 口丹 中丹 丹後
望	希望順位	F	B	C
望	学校名	普通	普通	□□
望	系統等名	総合選択制		

[記入例3] 第1志望、第2志望全て専門学科を志望する場合(C高校□□科、D高校○○科、B高校△△科)

区分	第1志望		第2志望	保護者の住所の存する地域
	課程名	希望順位	希望順位	
志	全日制・定時制	第1順位	第2順位	京都市・乙訓 山城 口丹 中丹 丹後
志	希望順位	C	D	B
望	学校名	□□	○○	△△
望	系統等名			

[記入例4] 第1志望第1順位に総合学科を志望し、第1志望第2順位と第2志望に普通科を志望する場合

区分	第1志望		第2志望	保護者の住所の存する地域
	課程名	希望順位	希望順位	
志	全日制・定時制	第1順位	第2順位	京都市・乙訓 山城 口丹 中丹 丹後
志	希望順位	E	A	C
望	学校名	総合学科	普通	普通
望	系統等名			

[記入例5] 第1志望第1順位に専門学科□□科を志望し、第1志望第2順位に同じ高校の普通科を志望し、第2志望は希望しない場合

区分	第1志望		第2志望	保護者の住所の存する地域
	課程名	希望順位	希望順位	
志	全日制・定時制	第1順位	第2順位	京都市・乙訓 山城 口丹 中丹 丹後
志	希望順位	C	C	□□
望	学校名	□□	普通	□□
望	系統等名			